## /三島市立北上小学校だより

北上の子

みんなで、 笑顔いっぱい 北上の子

平成29年度 3月号



ピョンチャンオリンピック男子フィギュアスケートの羽生選手の怪我を乗り越えた素晴らしい演技や小平選手と韓国選手のライバル関係で培った友情、また彼女を支える地元長野の病院長の話など、心が揺さぶられる話題の多い時期です。しかしながら、こういった支え合いは、北上の子どもたちの周りでも確かにありました。9日には、ささやかですが『感謝の会』を子どもたちの手で実施することが出来ました。



## 長縄大会…最多ジャンプは4年1組!

2月は業間の時間に、全校で長縄跳びに取り組みました。強い風が吹く日もありましたが、学級毎に目標数をたて一生懸命に取り組んできました。子どもたちが協力し合い声を掛け合って頑張る長縄跳びは、確かにチーム競技だなと感じます。21日の記録会では自分たちの目標を達成した学級が多く、子どもたちの満足そうな笑顔があふれていました。

















## 成長の足跡~様々な場面で~

15日・20日と低学年・高学年別に参観会を実施しました。高学年の発表では自作の資料を基に意見を堂々と発表する姿や、原稿を見ずに意見発表する姿も見ることができました。

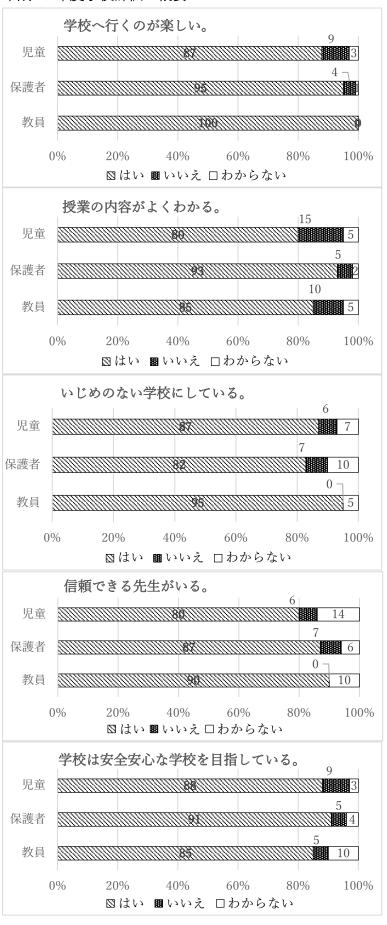






縄食や参し儀成感する姿食で行、にでは別です。関い類をり随の残をり随の残をり随のはい類を関いない。

## 平成 29 年度学校評価の概要



皆様にご協力いただいた、学校 評価の集約結果をご報告いたし ます。

左のグラフがその抜粋ですが、 「学校が楽しい」をはじめ、概ね好 評価であったことに、ほっと胸を なで下ろしています。

先日、学校評議員による学校関係者評価を行い、学校の外から評価結果を検証していただきました。 その中で、次のようなご指摘を受けました。

- 子どもたちが「学校が楽しい」と感じていることが一番である。
- 授業中はわかっているつもりでも、調査結果に課題があるならば、家庭学習についても学校からも積極的に保護者へ働きかけることが大切である。学校支援地域本部の放課後学習も引き続き行えると良い。
- O いじめなどがなくて安心した。 いろいろな家庭環境がありいろい ろな子どもがいる。学校や家庭だ けでなく、地域も含め全体で見守 って行きたい。
- O SG で登下校の見守りを続けていきたい。学校でも交通安全については、繰り返し指導を続けるとよい。

この結果に甘んずることがないよう、学校では、児童がより良い教育活動を享受できるよう、今後も学校運営の改善を目指していきます。引き続き保護者の皆様、地域の皆様には、ご支援ご協力をお願いいたします。